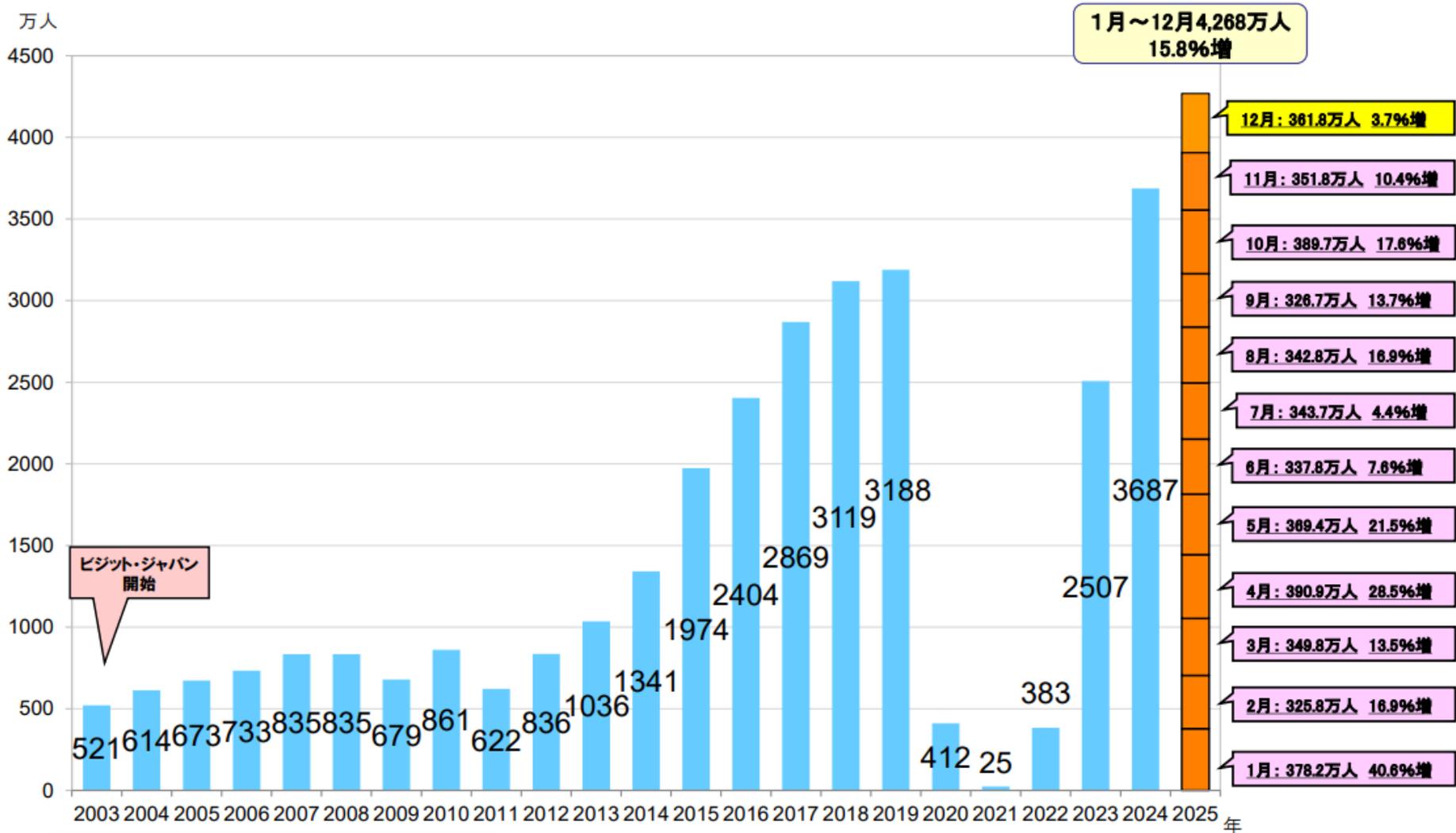


(参考資料)観光の現状について

観光ビジョン推進四国ブロック戦略会議

訪日外国人旅行者数の推移



【お問い合わせ先】
観光庁国際観光課 蒲谷、光田
(代表) 03-5253-8111(内線27402,27403) (直通) 03-5253-8324

注) 2024年以前の値は確定値、2025年1月~10月の値は暫定値、2025年11月~12月の値は推計値、
%は対2024年同月比

出典: 日本政府観光局(JNTO)

訪日外国人旅行消費額(速報)



国土交通省

観光庁

Japan Tourism Agency Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

【インバウンド消費動向調査】

2026年1月21日
観光庁

2025年暦年の調査結果(速報)の概要

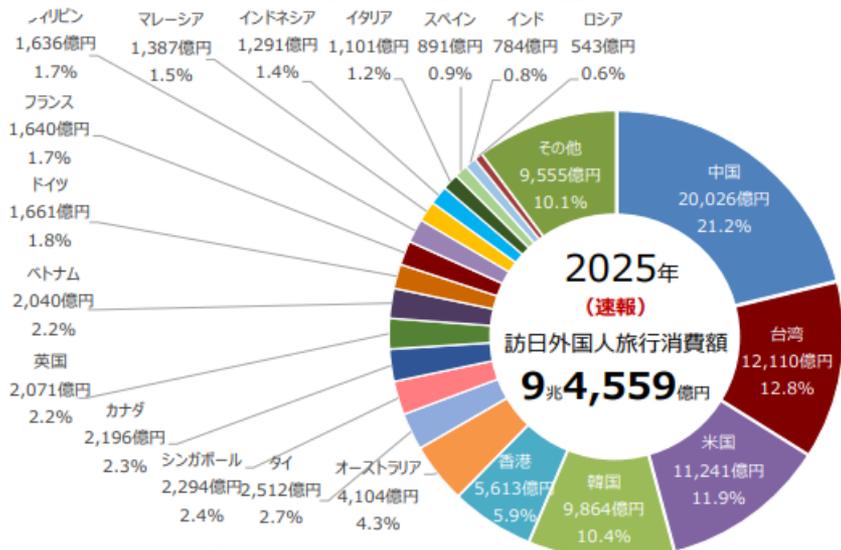
～ 訪日外国人旅行消費額(速報)は9.5兆円と過去最高～

- 訪日外国人旅行消費額(速報)は**9兆4,559億円**(2024年比16.4%増)
- 訪日外国人(一般客)1人当たり旅行支出は**22万9千円**(2024年比0.9%増)

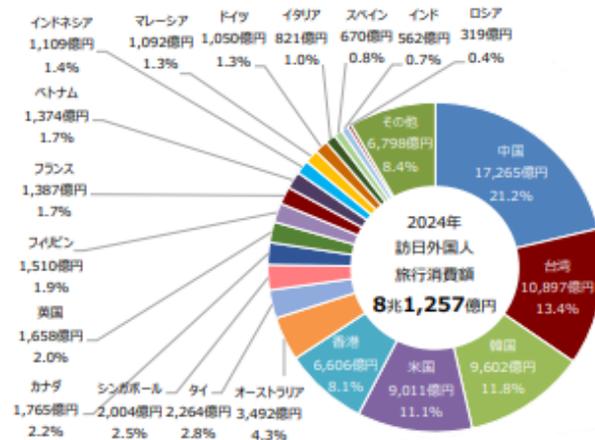
国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額

- 2025年の訪日外国人旅行消費額(速報)は2024年比16.4%増の9兆4,559億円と推計される。
- 国籍・地域別では、**中国**20,026億円(構成比21.2%)、**台湾**12,110億円(同12.8%)、**米国**11,241億円(同11.9%)、**韓国**9,864億円(同10.4%)、**香港**5,613億円(同5.9%)の順で多く、これら上位5カ国・地域で全体の62.2%を占める。

国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額と構成比



【参考】2024年暦年



・本資料に掲載している2025年の数値は全て速報値であり、確報値にて改訂される可能性がある。
 ・「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、業務目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。
 ・従来「訪日外国人消費動向調査」について調査目的等を見直し、2024年4-6月期以降は「インバウンド消費動向調査」として調査を実施している。調査項目や推計方法等は変更していないため、2023年以前のデータとの比較は可能である。

【問い合わせ先】

観光戦略課観光統計調査室 大澤、尹胡、高野、城
 TEL 03-5253-8111 (内線27-230)
 03-5253-8325 (直通)
 Mail:hqt-kkctokei☆gxb.mlit.go.jp(送信時は☆を@に変更して下さい)

訪日外国人旅行消費額(速報)

年間の旅行消費額・1人当たり旅行支出の推移

年間の旅行消費額・1人当たり旅行支出の推移



調査に関する留意点

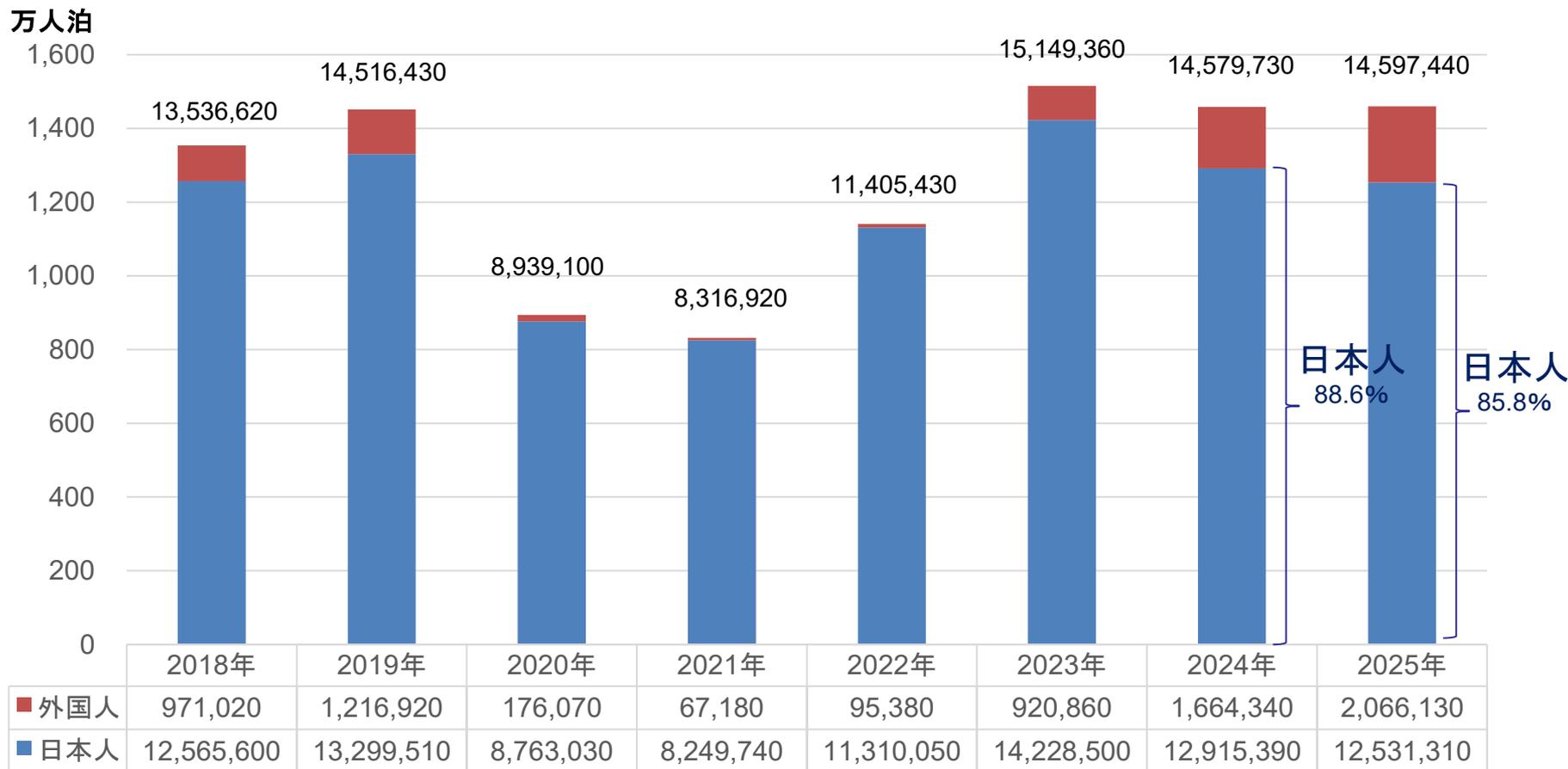
- 2017年までは空港を利用する旅客を中心に調査を行っていたが、短期滞在の傾向があるクルーズ客の急増を踏まえ、2018年からこうした旅客を対象とした調査も行い、調査結果に反映したため、2018年以降と2017年以前の数値との比較には留意が必要である。
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年4-6月期から2021年7-9月期はすべての調査を中止した。
- A1.全国調査は2021年10-12月期より、B1.地域調査は2023年4-6月期より、B2.クルーズ調査は2023年7-9月期よりそれぞれ調査を再開した。
- 従来の「訪日外国人消費動向調査」について調査目的等を見直し、2024年4-6月期以降は「インバウンド消費動向調査」として調査を実施している。調査項目や推計方法等は変更していないため、2023年以前のデータとの比較は可能である。

数値の扱いに関する留意点

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年及び2021年暦年値については、1-4半期の結果を利用した試算を行った。また、2022年は1-3月期、4-6月期、7-9月期を試算値として公表した。以上のことから、2020年から2022年の暦年値は試算値として公表しているため、数値の扱いには留意が必要である。
- 2021年10-12月期から2023年4-6月期までの旅行消費額には「クルーズ客」の旅行消費額が含まれていない。また、2023年7-9月期、10-12月期の旅行消費額に含まれる「クルーズ客」の旅行消費額は参考値である。
- 2025年の数値は速報値である。

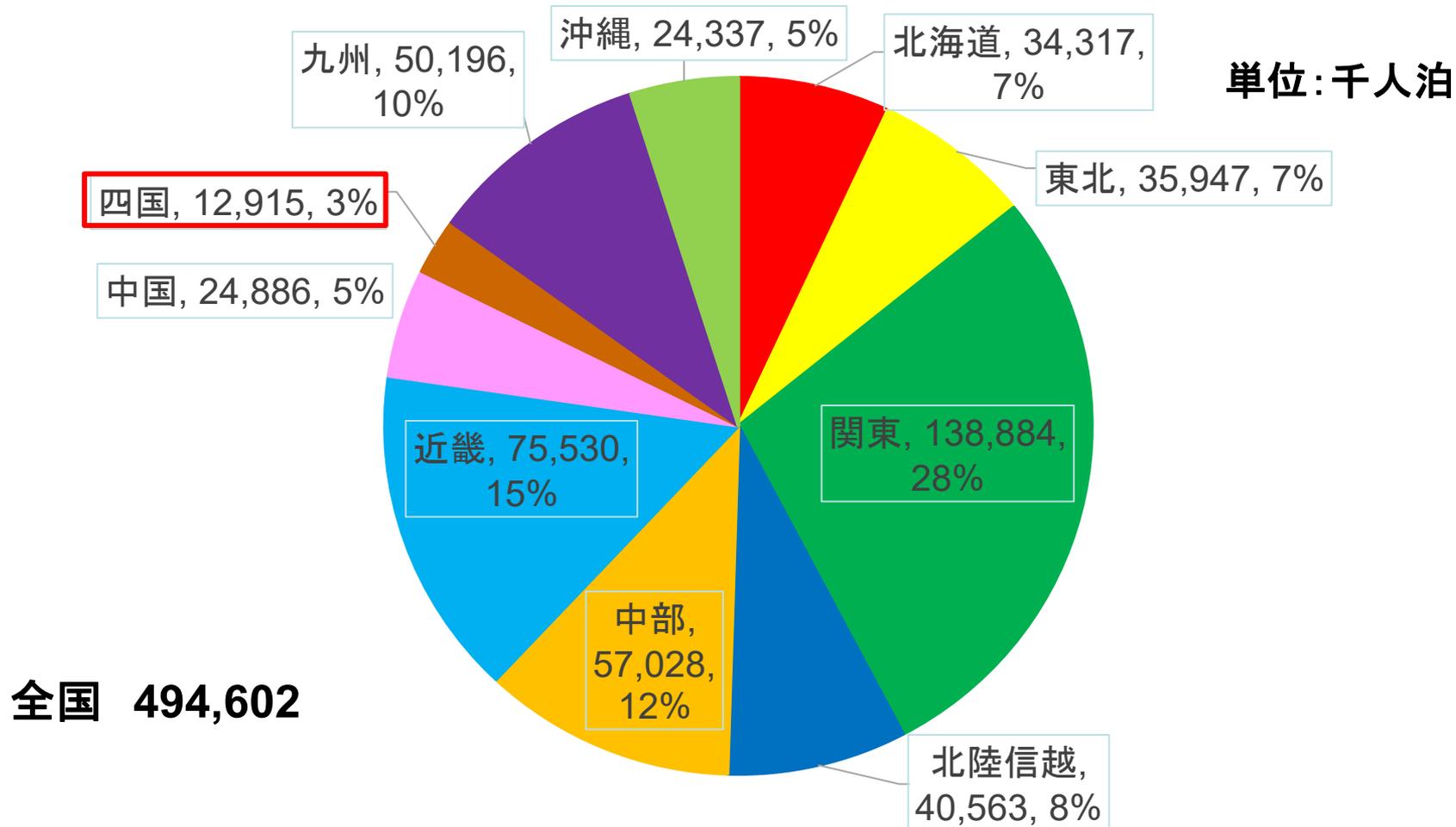
四国における延べ宿泊者数の推移

- ・四国の宿泊者数は、外国人宿泊者数は大幅に増加しているものの、2024年の日本人宿泊数は約1,292万人泊となり、2018年比2.8%増、2019年比2.9%減、2023年比9.2%減で、伸び悩んでいる状況にある。
- ・2025年の国内旅客の割合は85.8%と2024年の90.5%から低下している。



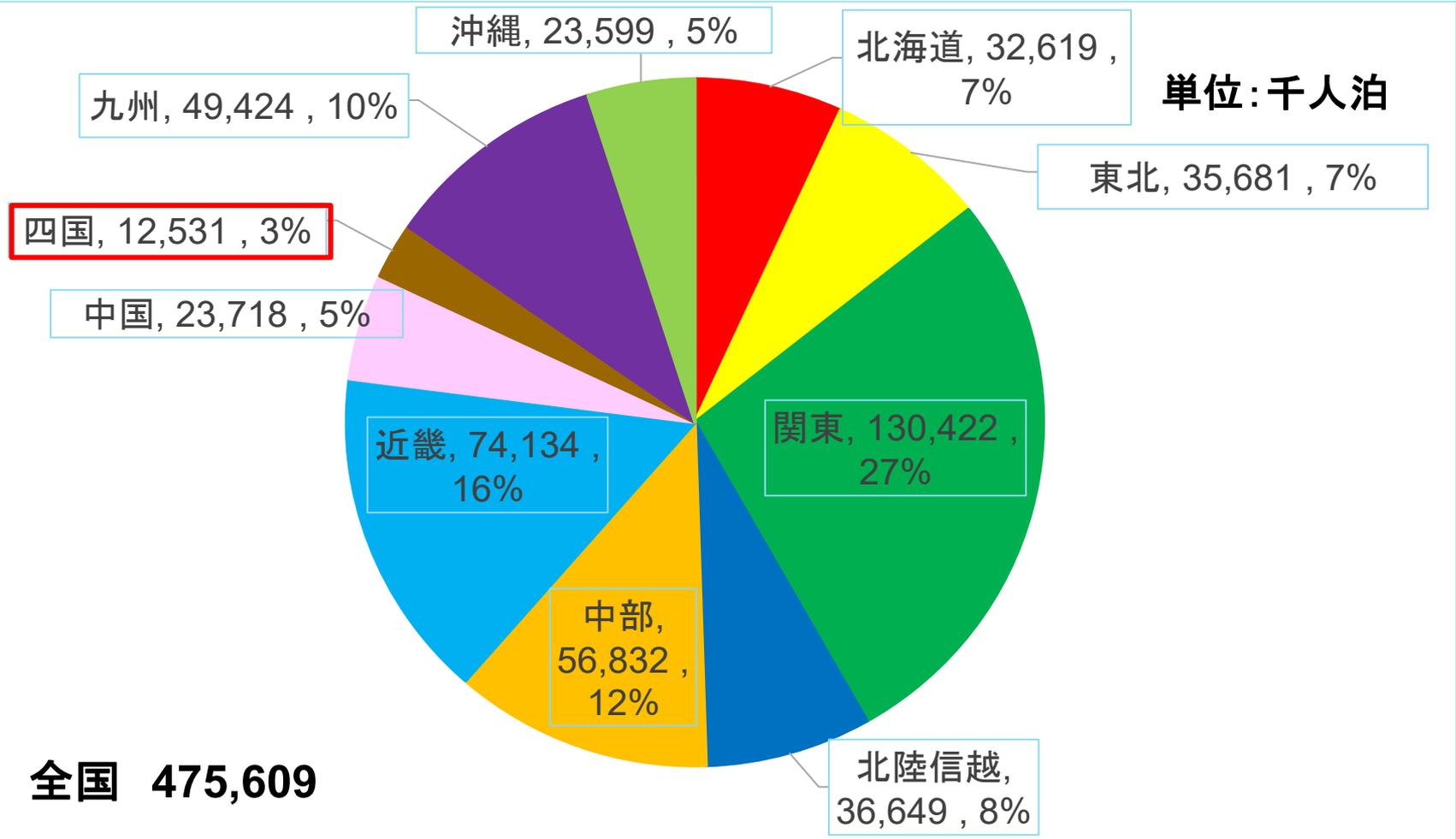
日本人延べ宿泊者数(2024年)

・2024年の四国における日本人延べ宿泊者数12,915千人泊は、ブロック別で最も少なく、全国(494,602千人泊)の約3%に過ぎない。



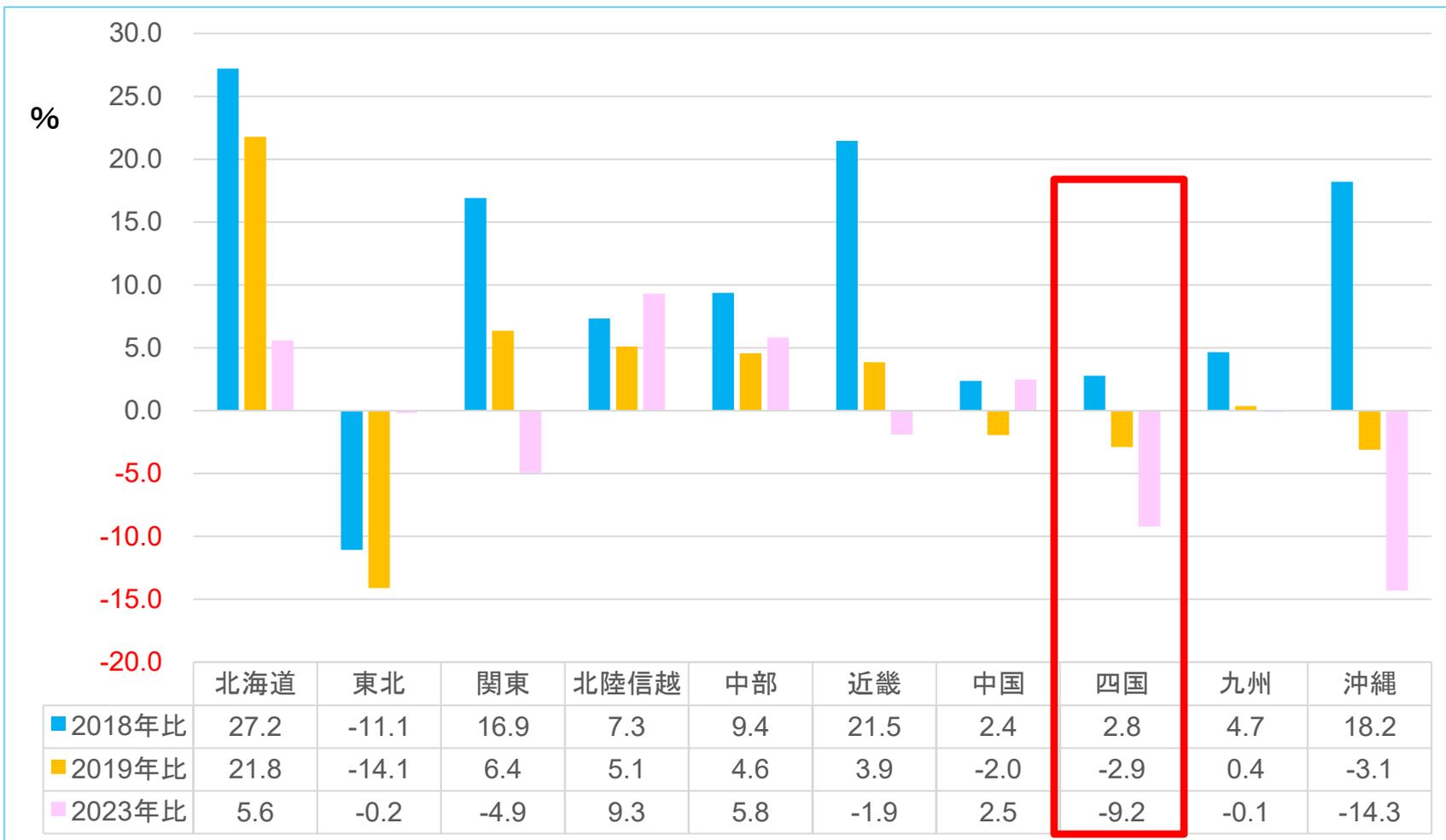
日本人延べ宿泊者数(2025年)

・2025年の四国における日本人延べ宿泊者数12,531千人泊は、ブロック別で最も少なく、全国(475,609千人泊)の約3%に過ぎない。



ブロック別日本人延べ宿泊者数の増減率(2024年)

・2024年の四国の日本人延べ宿泊者数の増減率は、2018年比で2.8%増、2019年比で2.9%減、2023年比で9.2%減であり、ブロック別では低い水準にある。



ブロック別日本人延べ宿泊者数の増減率(2025年)

・2025年の四国の日本人延べ宿泊者数の増減率は、2018年比で0.3%減、2019年比で5.8%減、2024年比で3.0%減であり、ブロック別では依然として低い水準にある。

